



## 十和田市観光基本計画

十和田市観光の将来像  
国際観光都市・十和田市

～豊かな自然の中で誰もが感動する観光～

### 基本方針

- 1 ホスピタリティ(おもてなしの心)のある観光づくり
- 2 国際的な観光づくり
- 3 安らぎのある観光づくり
- 4 環境にやさしい観光づくり

### 基本施策

- 1 見る感動
- 2 食べる感動
- 3 遊ぶ感動
- 4 憩う感動
- 5 祭り感動

「住んでよし、訪れてよし」が  
まちづくりのテーマ



十和田市長  
中野渡 春雄

## 第2章

# 十和田市観光の取り組み

人口減少社会の到来、地域格差の拡大が懸念される中、本市は観光地づくりに市の発展の夢を託しました。中野渡市長から、これまでの観光振興への思いや、今後の施策について伺いました。

### (1) 十和田市観光基本計画を策定

本市は、国立公園十和田湖や奥入瀬溪流、官庁街通り、新渡戸記念館など多くの観光資源を有しています。

しかし、観光を取り巻く状況は激しく変化しています。旅行形態もこれまでの団体旅行などのパッケージ旅行を通して周遊するものから、近年では地域住民との交流や、日常生活を体験する新たなニーズが求められています。本市としては、観光客のニーズに対応するために、いかに観光の魅力向上を図っていくのか多くの課題があります。

このような課題を一つ一つ検証し、どのように進めるのか基本的な方針を定めたのが十和田市観光基本計画です。この計画では、観光関係者のきめ細やかなサービスや、市民が観光客を温かく迎え入れるおもてなしの心のある観光、増加傾向にある外国人観光客に向けて、十和田湖や奥入瀬溪流をはじめとする自然環境や、野外芸術文化ゾーンなどを世界に情報発信し、開かれた観光地を目指し

ます。また、保養温泉地としての魅力とイメージを高め、安らぎのある観光や自然環境の保全を図り、環境にやさしい観光を目指して参ります。

### (2) 十和田湖は地域再生計画の重要地域

全国でも有数の観光地として知られる十和田湖ですが、近年、入り込み数以上に減り続けているのが宿泊者数です。そこで、国の助成制度を活用して大きな転換を図るために十和田湖観光再生計画を策定しました。計画では、休屋地区には観光拠点施設の整備、外国語標記の観光案内版の設置、宇樽部地区には宇樽部キャンプ場の改修などを計画しています。この認定を受けたことによりハード面の整備がかなり進むものと思っております。

また、十和田湖畔地区のまちなみの整備を進めるに当たっては、今年7月に設立された十和田湖畔地区まちづくり協議会での協議内容を重視していきます。